

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
22101	公衆衛生学 Public health program	根間 健吉	✓	専門	2	必修	2年前期
科目の概要							
公衆衛生とは病気を予防し、寿命を延ばし、健康と良き生活をもたらす科学と技術である。組織化された地域社会の努力で衛生的な環境を保ち、感染症を制圧し、病気の早期診断と予防を行い、個人への健康教育等によって人々の生活の質を高めることを目的としている。この授業では「社会・環境と健康」を重点に取り扱い、社会福祉や医療制度及び介護保険など福祉と医療分野にも触れる。どのような法体系や制度によって行政の発動があり、それによってどのように国民の健康が守られているかを学修する。なるべく栄養士として不可欠な知識に焦点を当てることで、科学的根拠に基づいて国民の栄養・食生活の改善ができる能力を身につける。 医療施設や総合福祉施設及び健康科学総合センターにおいて、医療・福祉・公衆衛生など各分野の業務を経験したので、より具体的で実践的な授業を行う。							
学修内容				到達目標			
環境汚染と健康影響及び環境衛生、保健統計の概要を理解する。 疫学、生活習慣と健康、がんや循環器疾患など主要疾患について理解する。 感染症とその予防、精神疾患、社会保障について知る。 医療制度、福祉制度、地域保健、母子保健について理解する。 成人保健、高齢者保健、産業保健、学校保健制度について理解する。				大気汚染や水質汚染と健康及び人口動態・静態統計、生命表について概要を記述することができる。 根拠に基づく医療（EBM）、健康日本21（第二次）、主要疾患の罹患率について概要が説明できる。 ノロウイルス感染症などの感染症対策、精神障害者の医療、社会保障の概念を述べることができる。 保険医療制度や社会福祉事業及び母子保健事業の概要と保健所の役割について説明することができる。 特定保健指導、介護保険制度、職業と健康障害、学校保健安全対策について、概要を分かりやすく説明できる。			
学生に発揮させる社会人基 礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏 み出す 力	主体性	人間生活が地球環境にどのような影響をもたらしているかについて、積極的に文献や資料を検索して取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力						
考え抜 く力	課題発見力	生活習慣病と食生活について科学的根拠に基づく情報を整理し、課題を見つけ出し、健康寿命の延伸に向けた対策を推察することができる。					
	計画力						
	創造力						
チーム で働く 力	発信力						
	傾聴力						
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：「公衆衛生学 ISBN978-4-8103-1484-7」2020 / 2021版 中村信也編著 同文書院 価格2,500円＋税 参考文献：「国民衛生の動向、国民福祉の動向、厚生労働白書の各年版」（財団法人厚生統計協会、第一出版ほか）							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：社会福祉概論、公衆栄養 資格との関連：栄養士（管理栄養士）、医事管理士、医療管理秘書士							
学修上の助言				受講生とのルール			
新聞やテレビなどで報道される「社会・健康と環境」に関するニュースや記事に関心を持ち、保健・福祉・医療・介護に関する情報を収集して、自分なりの考えをまとめて授業に臨むこと。				提出物は期限を厳守すること。ワークシートは特別な指示がない限り授業ごとに提出すること。交通事情など特別な理由がなく、20分以上遅刻することは認めない。授業で配布した資料は、毎週持参すること。許可なく板書やスライドの内容をカメラで写すことは厳禁とする。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	60	①	✓	次の各項目について基礎内容を理解し、基本概念や語句の理解を試す問題を出題し評価する。 ・生態系の中の人間生活、環境汚染と健康影響及び環境衛生、保健統計の概要を理解していること。 ・疫学研究の方法、生活習慣と健康、がんなど主要疾患の罹患率を理解していること。 ・感染症とその予防、精神疾患、社会保障と行政の仕組みを理解していること。 ・医療制度、福祉制度、地域保健、母子保健について基礎的知識を得ていること。 ・成人保健、高齢者保健、産業保健、学校保健制度について、各々の制度の概要を理解していること。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
	平常評価	小テスト	10	①	✓	・毎週の学修内容について理解度を把握する。出題範囲は、各時点までに学修した内容とし、5回実施する。 ・出題形式は記述及び口述とし出題範囲はその都度指示する。 ・毎週の小テストの点数を平均して判定する。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	10	①	✓	・学修内容 ～ に係る新聞記事を5件収集し、1件当たり300字程度で感想や意見をまとめる。 ・具体的な作成要領は授業で指示する。 ・新聞記事を精読したうえで結論、理由、具体例の順で記述する。 ・新聞で報道される「社会・健康と環境」、「保健・福祉・医療・介護」に関する内容とする。 ・レポートは丁寧に取り扱い棄損や汚れ、脱落がないように整理する。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	10	①	✓	・作成要領を遵守してレポートを提出し、3分間の成果発表を行う。 ・主張したい要点を自分の言葉でまとめ、注目する理由、表現の仕方、説明の明瞭さ、分かりやすく伝える能力を評価する。 ・発表方法、時間、順番等は授業で指示する。 ・レポート未提出者は成果発表をすることができない。この場合、レポート及び成果発表の評価割合、併せて20点を失うこととなる。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	「主体性」人間生活が地球環境にどのような影響をもたらしているかについて、指示がなくても自ら進んで文献や統計資料を検索することができたかを評価する。 「課題発見力」生活習慣病と食生活について科学的根拠に基づく情報を整理し、課題を見つけ出し、健康寿命の延伸に向けた対策を推察することができたか、また、特定の集団の食生活について科学的根拠に基づく情報を整理し、課題を見つけ出し、健康寿命の延伸に向けた対策を説明できたかを評価する。 「規律性」無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができたか、欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を指定期日までに提出したか、私語など授業に支障を来す行動をしなかったかを重点的に評価する。	
			②	✓		
			③			
			④			
			⑤			
総合評価 割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
大気汚染・水質汚濁と健康、人口統計、生命表について模範的に説明することができる。 根拠に基づく医療、健康日本21(第二次)及び主要疾患の罹患状況について、具体的に説明することができる。 感染症の感染症対策、精神障害者の医療、社会保障の概念について、分かりやすく説明することができる。 保険医療制度や社会福祉事業の概要、保健所の役割及び母子保健事業の概要を模範的に説明ができる。 特定保健指導、介護保険制度、職業と健康障害及び学校保健安全対策について、的確な説明ができる。 筆記試験、レポート、成果発表を総合した結果 S(秀) = + + + + が模範的である。 A(優) = + + + が優れている。	大気汚染・水質汚濁と健康、人口統計、生命表について説明することができる。 根拠に基づく医療、健康日本21(第二次)及び主要疾患の罹患状況について、説明することができる。 感染症の感染症対策、精神障害者の医療、社会保障の概念について、説明することができる。 保険医療制度や社会福祉事業の概要、保健所の役割及び母子保健事業の概要について、普通程度に説明することができる。 特定保健指導、介護保険制度、職業と健康障害及び学校保健安全対策について、普通程度に説明することができる。 筆記試験、レポート、成果発表を総合した結果 B(良) = + + + + が普通レベルである。 C(可) = + + + + がやや劣る。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	(ガイドンス) (健康と公衆衛生) 健康の概念と歴史的変遷、公衆衛生の概念、公衆衛生と予防医学の歴史について学修する。	講義と質疑応答 ワークシート提出	健康の定義と目的、公衆衛生の目標及びヘルス・プロモーションについて説明ができる。	(復習)ヘルス・プロモーションの概念及び我が国の「国民健康づくり運動」の展開についてまとめて復習する。 (予習)我が国における公害の発生と公害事件について調べる(テキストp21~25)。	180	主体性 規律性
2週 /	(環境と健康) 生態系の中の人間生活、環境汚染と健康影響、環境衛生について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	人間と環境の相互作用、公害の発生と公害事件、上水道と下水道及び廃棄物処理等の環境衛生について、その概要を説明することができる。	(復習)大気汚染物質の発生源と影響について整理する。 (予習)国勢調査の目的や実施方法について調べること(テキストp30)。	180	主体性 規律性
3週 /	(保健統計) 人口静態統計及び人口動態統計の概要、生命表及び傷病統計について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	人口の推移、人口ピラミッド、人口の高齢化と少子化、出生と死亡等の人口問題について、要点をわかりやすく説明ができる。	(復習)人口の高齢化と少子化がもたらす社会的影響についてまとめる。 (予習)記述疫学と分析疫学及び介入疫学の個々の特徴を調べる(テキストp59~63)。	180	主体性 規律性
4週 /	(疫学と疾病) 疫学の概念、疫学の指標とバイアス、疫学研究の方法、スクリーニング、エビデンスに基づく医療について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	疫学の定義や領域、疾病頻度、記述疫学と分析疫学及び介入疫学の特徴について説明することができる。	(復習)コホート研究、症例・対照研究の方法と特徴をまとめる。 (予習)喫煙や飲酒の現状と社会的問題について調べる(テキストp78~84)。	180	主体性 課題発見力 規律性
5週 /	(生活習慣と健康) 健康に関連する行動と社会、身体活動・運動と健康、喫煙行動と健康、飲酒行動と健康、睡眠・休養・ストレスと健康、歯科保健と健康について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	生活習慣病の概念、健康日本21(第二次)の概略、喫煙や飲酒の現状と社会的問題についてわかりやすく説明ができる。	(復習)次週の小テストに向けて第1週~5週までの学習内容を整理する。 (予習)がん、脳血管疾患、心疾患の死亡率や受療率の推移について調べる(テキストp96~104)。	180	主体性 課題発見力 規律性
6週 /	(主要疾患) 主要部位のがん、循環器疾患、代謝疾患、骨・関節疾患、消化器疾患、慢性腎臓病、慢性閉塞性肺疾患(COPD)について発症原因・死亡率・予防対策について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	がん、脳血管疾患、心疾患等の主要疾患とメタボ、ロコモ、フレイルについて現状や予防対策の概要をわかりやすく説明することができる。	(復習)がん、心疾患、脳血管疾患、ロコモ、フレイルについて食生活との関連をまとめること。 (予習)感染症法に基づく感染症の種類を調べておく(テキストp122)。	180	主体性 課題発見力 規律性
7週 /	(感染症とその予防) 感染症の成立、感染症法に基づく感染症の種類、主要感染症、新興感染症と再興感染症、予防接種法における予防接種の種類について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	感染の3要因(感染源・感染経路・宿主の感受性)、感染症の分類と対策の概要についてわかりやすく説明ができる。	(復習)主要感染症の伝播経路や発生状況、予防接種の種類及び実施方法についてまとめる。 (予習)精神障害者の入院医療の種類について調べる(テキストp130~131)。	180	主体性 課題発見力 規律性
8週 /	(精神疾患) 精神保健、精神関連問題及び不慮の事故・虐待・暴力の現状及び防止対策について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	精神障害者の受療状況を理解し、精神保健サービスにおける保健所及び精神保健福祉センターの役割について説明できる。	(復習)精神障害者福祉対策として設置されている社会復帰施設や自立のための福祉対策の種類についてまとめる。 (予習)社会保障について国・都道府県、市町村の役割を調べておく(テキストp151~154)。	180	主体性 課題発見力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	(社会保障と行政) 社会保障の概念、行政の仕組み、栄養関連法規、都道府県と市町村の役割について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	社会保障制度の概要、国と都道府県及び市町村の役割について説明ができる。	(復習) 栄養関連法規の目的と意義についてポイントをまとめること。 (予習) 医療保険制度と保険者・被保険者について調べる(テキストp251～255)。	180	主体性 規律性
10週 /	(医療制度) 医療保険制度、医療施設、医療従事者、国民医療費について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	医療保険の種類と対象、病院の機能(地域医療支援病院と特定機能病院)、国民医療費の概況について説明ができる。	(復習) 次週の小テストに向けて第6週～10週までの学修内容を復習する。 (予習) 主な社会福祉事業の種類及び保健所と市町村保健センターの役割について調べておくこと(テキストp170、178～179)。	180	主体性 規律性
11週 /	(福祉制度、地域保健) 社会福祉制度、地域保健活動の概要、保健所と市町村保健センター、地域保健従事者、地域における危機管理、地域保健法の概要について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	主な社会福祉事業の種類及び障害者総合支援のサービス体系、保健所の機能と業務、市町村保健センターの役割について説明ができる。	(復習) 保健所の機能と業務と市町村保健センターの役割についてまとめ、役割の相違を理解する。 (予習) 母子健康手帳について調べる(テキストp189～190)。	180	主体性 課題発見力 規律性
12週 /	(母子保健) 母子保健の概要、母子保健事業、健やか親子21、子ども・子育てビジョン、母子保健法について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出	保健相談・指導、医療援護、医療対策、母子健康手帳、子ども・子育てビジョン、健やか親子21(第2次)について概略の説明ができる。	(復習) 主な母子保健施策、母子健康手帳の内容について要点を整理する。 (予習) 特定保健指導対象者の選定と階層化(テキストp201)及び要介護認定の仕組み(テキストp208～209)についてまとめる。	180	主体性 課題発見力 規律性
13週 /	(成人保健、高齢者と介護保険制度) 特定健康診査と特定保健指導、高齢者保健・介護の概要、介護保険制度について学修する。	講義と質疑応答 授業の開始時に前週の復習を兼ねて口述又は記述による小テストを実施する。 ワークシート提出 レポート提出	特定健康診査・特定保健指導の概要、介護サービスの種類とサービスの内容、要介護認定の仕組み、介護報酬についてわかりやすく説明ができる。	(復習) 介護保険制度の概要と仕組み、要介護認定、介護サービスと介護報酬に関して要点をまとめる。 (予習) 職業性疾病の種類と原因について調べる(テキストp221)。	180	主体性 規律性
14週 /	(産業保健、) 労働者の安全と衛生、職業と健康障害について学修し、指定課題に取組み発表する	講義と質疑応答 発表 ワークシート提出	労働衛生管理の対象と予防措置との関連、トータルヘルスプロモーション(THP)、代表的な職業病(職業性疾患)について説明できる。 課題レポートをもとに、わかりやすく発表することができる。	(復習) 代表的な職業病の原因と症状、THPにおけるスタッフの役割をまとめる。 (予習) 学校保健従事者の仕事を調べる(テキストp225)。国際機関とその役割を調べる(テキストp238～242)。	180	主体性 規律性
15週 /	(学校保健と安全、国際保健) 学校保健の概要、学校保健従事者、学校保健教育、学校保健安全対策、学校保健安全統計、地球規模の健康問題、多国間協力の形態について学修し、指定課題に取組み発表する	講義と質疑応答 発表 授業の総まとめ	課題レポートをもとに、わかりやすく発表することができる。 学校における安全管理の重要性について基本的事項を説明することができる。WHO等の国際機関の役割について説明ができる。	(復習) 学校栄養職員及び栄養教諭の仕事の概要及び公衆衛生分野における栄養士の責務についてまとめる。地球規模の健康問題に対応するための、多国間協力の重要性についてまとめる。	180	主体性 課題発見力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力